

神戸ビエンナーレ学校第2～4回講座の参加者募集

神戸ビエンナーレ 2015 開催に向けた、神戸ビエンナーレ学校が 10 月 14 日(火曜)に第1回講座が開講されました。今回は第2～4回の参加者を募集します。

1. 概要

神戸ビエンナーレ学校では、神戸ビエンナーレに関わるアーティストをはじめ、多彩な講師による多様な講座を行います。芸術文化等の知識を高めるだけでなく、アートを通じた交流の場にもしていきます。

アートや文化にご興味がある方、趣味を作りたい方、さまざまな人との交流の輪を広げたい方のご参加をお待ちしています。神戸ビエンナーレ学校については、今後月1～2回程度の開催を予定しています。

2. 第2回講座内容

神戸ビエンナーレ 2015 アーティスティックディレクターの大森正夫氏をお招きし、神戸ビエンナーレ 2015 のテーマ「スキ。」について、2012 年に韓国・光州で 4 8 団体が参加して開催された第 1 回「World Biennial Forum(Initiated by the Biennial Foundation)」で討論された世界的潮流との比較を通して語っていただきます。

○神戸ビエンナーレ学校 第2回講座

標題:「スキの現象学:世界ビエンナーレフォーラムに参加して」

講師:大森 正夫 神戸ビエンナーレ 2015 アーティスティックディレクター、京都嵯峨芸術大学大学院教授

日時:平成 26 年 10 月 30 日(木曜) 19 時～20 時 30 分

場所:神戸市勤労会館 406 会議室(先着:約 30 名)

3. 第3回講座内容

神戸ビエンナーレ 2015 エグゼクティブディレクターの毛丹青氏をお招きし、世界から見た日本文化について語っていただきます。

○神戸ビエンナーレ学校 第3回講座

標題:「こうして日本文化は海外で拡散されていた— 中国の人気雑誌『知日』の試みを通じて —」

講師:毛 丹青

神戸ビエンナーレ 2015 エグゼクティブディレクター、神戸国際大学経済学部都市環境・観光学科教授

日時:平成 26 年 11 月 4 日(火曜) 19 時～20 時 30 分

場所:神戸市勤労会館 404 会議室(先着:約 30 名)

4. 第4回講座内容

電鉄商事株式会社開発部 DTS コミュニケーションズゼネラルマネージャーの山端秀明氏をお招きし、フェイスブック等を活用した広報戦略と実践方法について語っていただきます。

○神戸ビエンナーレ学校 第4回講座

標題:「SNSを活用した広報大作戦！」

講師:山端秀明 電鉄商事株式会社開発部 DTS コミュニケーションズゼネラルマネージャー

日時:平成 26 年 11 月 29 日(土曜) 14 時~15 時 30 分

場所:神戸市勤労会館 405 会議室(先着:約 30 名)

神戸ビエンナーレ CHEERS

上記講座受講後に、「神戸ビエンナーレ CHEERS」の登録者を募ります。

「神戸ビエンナーレ CHEERS」は、みなさんと一緒に神戸ビエンナーレをつくりあげ、盛り上げていく組織です。登録したメンバーは、それぞれの知識・経験を活かして、神戸ビエンナーレを自らつくりあげていく「パートナー」です。ぜひ、神戸ビエンナーレ学校で講座を受講し、「神戸ビエンナーレ CHEERS」に登録してください。

「神戸ビエンナーレ CHEERS」では、作品制作のサポートや、会場運営サポート、イベントやワークショップのサポートだけではなく、神戸ビエンナーレの運営や広報、自主事業の企画といったところまで活動の範囲を広げていきます。

5. 申し込み方法

参加を希望される方は、下記問い合わせ先の神戸ビエンナーレ組織委員会事務局に参加の旨を直接お電話していただくか、Eメールにてご連絡ください。(先着 30 名)

第2回講座の参加申し込み締め切り日 **平成 26 年 10 月 28 日(火曜)**

第3回講座の参加申し込み締め切り日 **平成 26 年 10 月 30 日(木曜)**

第4回講座の参加申し込み締め切り日 **平成 26 年 11 月 27 日(木曜)**

6. 問合せ先

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 神戸市役所 1 号館 17 階

TEL : 078-322-6598、FAX : 078-322-6136、E-mail: kb_cheers@kobe-biennale.jp

○神戸ビエンナーレホームページ URL : <http://www.kobe-biennale.jp/>

○神戸市勤労会館 URL : <http://www.kobe-kinrou.jp/shisetsu/kinroukaikan/>